

## 外国人介護職員受入支援事業費補助金（新規）

**予算額 600千円**

- 現在、川口市では介護人材が不足しており、今後、更なる高齢化の進展が見込まれる中、介護人材不足が更に深刻化することが危惧されている。
- そこで、外国人の人口が多いという川口市の特性を活かし、外国人労働者を活用するため、外国人介護人材の円滑な就労・定着を支援する必要がある。
- そのため、外国人介護人材の介護技能向上や介護現場で円滑に就労・定着できるための集合研修や外国人介護職員の受入施設等職員を対象とした研修を実施した事業者に対し、補助金を交付する。

在留外国人総数上位市区町

	市区町村	外国人数
1	川口市	38,565
2	江戸川区	36,201
3	新宿区	34,768

出入国在留管理庁統計(2021年12月末時点)

### 概要

**R5 予算額 600千円**

200千円 × 3事業者

- 補助対象 : 補助対象事業を実施した者
- 対象経費 : 補助対象事業の実施に要する費用  
 報酬、賃金、共済費、報償費、旅費、  
 需用費、会議費、役務費、使用料、  
 賃借料、委託料、備品購入費、  
 その他市長が適当と認めるもの
- 補助率 : 10/10
- 上限額 : 1事業者あたり最大200千円（税込）

### （参考）

令和3年度 介護サービス事業所アンケート調査結果抜粋

外国籍介護職員を採用するにあたって、有益だと考える支援（103事業所から回答）

- ・ 日本の習慣を学ぶ（54事業所）
- ・ 外国人材の制度や事例について（30事業所）
- ・ 日本語学校への学費補助（34事業所）

## 補助対象事業

### 1 外国人介護人材を対象にした集合研修

○研修対象 : 川口市内の介護事業所で働く外国人職員

○研修内容 : 介護技能の向上をはじめ、介護現場で円滑に就労・定着できるようにする観点から必要と考えられる内容

〔「コミュニケーション技術」、「移動、食事、衣服の着脱、排泄及び入浴の介護」、「文化の理解」等〕

○実施方法 : 講義（座学）及び演習形式

### 2 外国人介護職員受入施設等を対象にした研修

○研修対象 : 川口市内の外国人介護職員受入施設等の職員

○研修内容 : 外国人介護職員を受け入れるにあたり、施設等において必要な準備、外国人介護職員が安心して就労できることができるサポートのあり方、円滑にコミュニケーションを図る方法、文化・風習への配慮事項、介護技術の指導方法、外国人介護職員受入事例の紹介等

○実施方法 : 講義（座学）及び演習形式

## 事務の流れ

4月上旬 事業所へ周知・交付申請受付



5月末 交付申請〆切



6月～ 交付決定



事業実施後 実績報告・交付確定

# 介護サービス事業所等のBCP策定支援事業（新規）

予算額 908千円

- 介護サービス事業所等は、感染症や自然災害の発生時でも入所者と職員の安全を確保していく必要がある。
- このため、本市は令和3年度から、介護サービス事業所に対し、市条例に基づき令和5年度までに業務継続計画（BCP）を策定するよう義務付けている。
- そこで、各事業所が円滑にBCPの策定を行えるよう、危機管理の専門家によるワークショップ形式の策定講座を開催する。

## 実施事業

R5 予算額 908千円

### BCP策定支援ワークショップ

介護サービス事業所等の感染症及び自然災害に係るBCP策定の推進を目的として、厚労省「介護施設・事業所における業務継続ガイドライン」及び「ひな形」に基づき、基本的な考え方や作成方法に関する講義・演習を行う。

令和4年度に実施するBCP策定支援講座の内容に、さらに感染症に対応した内容を盛り込み、より実効性の高いBCPの策定を支援するもの。

- 対象 市内介護サービス事業所等（約800事業所）
- 実施予定 8月
- 実施方法 対面講座（ワークショップ形式）

## 市の支援スケジュール

R3

- BCP策定が義務付けられている事を周知
- BCP策定率の調査
- 市動画研修の実施（自然災害）

R4

- BCP策定支援講座（自然災害）
- BCP参考事例をホームページへ掲載

R5

- ワークショップ形式でのBCP策定支援講座（自然災害・**感染症対応**）
- BCP策定率の調査

**令和5年度末までに、全ての事業所のBCPが策定完了となっていないといけない**

## 1 川口市介護に関する入門的研修

### <目的>

介護未経験者が介護に関する基本的な知識を身につけるとともに、介護の業務に携わる上で知っておくべき基本的な技術を学ぶことができるよう研修を実施し、介護分野への参入のきっかけを作るとともに、最終日に事業者とのマッチングを行うことにより、介護分野へ新たな人材を確保するために行うもの。

### <内容> (R5 予定)

- 研修対象：介護に興味のあるかた、介護業界で就労意欲のあるかた（川口市在住）
- 研修期間：全4日間 9：30～16：30（11月～12月中予定）
- 研修場所：中央ふれあい館（講座室1・2）
- 受講定員：30名
- 受講費用：無料
- 職場体験：研修期間中に実際の介護事業所での職場体験を実施
- 就労支援：最終日に市内介護事業所とのマッチング会を実施
- 業務委託：委託により実施（全額県の補助金を活用した事業）
- R4実績：株式会社シグマスタッフ（参加者24名、就労2名）

## 2 川口市介護事業所相談支援事業

### <目的>

介護職の離職率が全職種に比して高い状況を踏まえ、市内の事業所を対象とした雇用管理改善等の相談支援を実施することにより、事業所における介護職の定着の促進を支援し、質の高い介護サービス提供体制を構築することを目的とする。

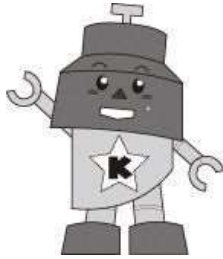
### <内容> (R5 予定)

- 対象事業者：市内に存する介護保険法上の指定を受けた事業所
- 相談内容：人事制度、賃金体系、事業所運営に関する課題等全般  
※雇用管理相談（中小企業診断士・社会保険労務士等）に係る経費を市が負担することにより、介護保険サービス事業者が相談・支援サービスの提供を受けることができる。
- 相談協定先：公益財団法人介護労働安定センター（埼玉支部）
- 相談費用：無料
- 相談回数：全20回（1事業所、最大4回まで）
- R4実績：市内介護事業所全13回実施

# 介護福祉士国家試験受験手数料

●

# 主任介護支援専門員研修受講料



## の一部を助成します！

### 1 助成対象

市内に所在する、介護保険法に基づく指定を受けている事業所を営む事業者。

### 2 助成要件

事業者が、次の（１）～（３）に掲げる要件をすべて満たす従事者等の試験受験料または、研修の受講料を負担していること。

（１）介護福祉士…第３４回介護福祉士国家試験の合格者であること。

主任介護支援専門員…令和３年度主任介護支援専門員研修または、令和３年度主任介護支援専門員更新研修を修了していること。

（２）事業所の管理者または常勤の従事者であること。

（３）当該資格試験の合格日、研修修了日から起算し６ヶ月間継続して就労し、かつ、申請日時点においても就労していること。

※従事者等１人あたり、資格種別ごと１回限りの助成となります。

### 3 申請期日

令和４年１１月１日（火）～令和５年１月３１日（火）

※予算がなくなり次第受付終了となります。

### 4 助成金額

１万円（上限）

参考：埼玉県が実施する主な介護保険事業者（従事者）向け事業

（令和5年度 予定）

1 介護人材確保総合推進事業

介護未経験者等に対し、地理情報と連携して介護職に関する求人情報等を掲載したポータルサイトを運営するとともに、職場体験研修やオンラインを活用した介護に関する入門的研修及び就職先とのマッチングを実施する事業

2 優良介護事業所認証事業

人材育成等について優れた取組を行っている介護事業所を認証する事業

3 介護職員資格取得支援事業

介護現場で働きながら介護福祉士実務者研修を受講した者及び介護職員初任者研修を受講した者に対して、研修受講料の一部を補助する事業

4 介護人材バンク事業

介護職員の家族の看護や介護等の際に、必要に応じて代替の職員を紹介する事業

5 介護職員就業定着支援事業

新任介護職員に対し、研修及びキャリアカウンセラーによる相談等を実施し、早期離職を防止するとともに、離職者に対し再就職を支援する事業

6 介護職員キャリアアップ研修事業

介護事業経営者向けのセミナー、中堅職員向け研修及びハラスメント対策研修を実施する事業

7 事業者への複数訪問費用補助の実施

複数の訪問介護員等が訪問介護・訪問看護等を行った際、利用者やその家族等の同意を得られず、介護報酬等が算定できない場合に費用補助を行う事業

8 暴力・ハラスメント専用相談窓口設置事業

介護職員等から、利用者やその家族等からの暴力・ハラスメントについて相談を受ける専用窓口を設置する事業

9 外国人介護職員が長く働ける、魅力ある埼玉介護の促進（新規事業）

外国人介護職員のキャリアアップを支援する魅力ある職場となるための介護事業所向けセミナーや交流会を実施するとともに、外国人介護職員の資格取得支援や受入体制の充実を図る介護事業所を支援する事業